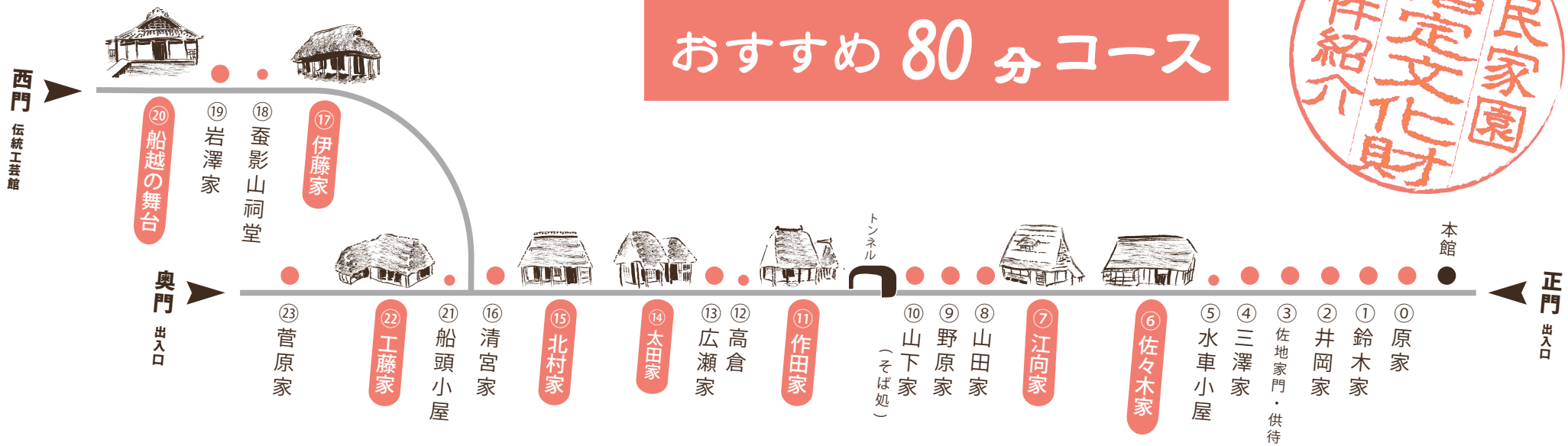
国指定文化財８件を訪ねる

おすすめ80分コース

民家園 国指定文化財 八件紹介



⑥佐々木家

- 長野県南佐久郡佐久穂町の名主の家
- 一七三一（享保十六年）の建築
- 客用の座敷に便所や風呂も完備

⑦江向家

- 富山県南砺市上平の組頭の家
- 十八世紀初期の建築
- 田の字型の間取り、立派な柱や梁をもつ合掌造り

⑪作田家

- 千葉県山武郡九十九里町の網元の家
- 主屋：十七世紀後期、土間：十八世紀後期の建築
- 複雑に組み合わさった主屋の梁が特徴的

⑭太田家

- 茨城県笠間市の名主の家
- 主屋：十七世紀後期、土間：十八世紀後期の建築
- 広大な土間空間をもつふたつ屋根の家

⑮北村家

- 神奈川県秦野市の名主の家
- 一六八七（貞享四年）の建築
- 間仕切りが少なく家の中が開放的で明るい

⑰伊藤家

- 神奈川県川崎市の名主の家
- 十七世紀末期～十八世紀初期の建築
- 日本民家園誕生の契機となった民家

⑳船越の舞台

- 三重県志摩市大王町の農村歌舞伎舞台
- 一八五七（安政四年）建築
- 廻り舞台や奈落などの本格的な舞台装置つき

㉒工藤家

- 岩手県紫波郡紫波町の名主の家
- 一七五一～六三（宝暦頃）の建築
- 現存する最古の曲り屋のひとつ

用語解説

名主：村政の代表者
組頭：名主の補佐役
網元：船や網をもつ漁業経営者